

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表

令和6年2月27日

四国運輸局

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金(徳島県)

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	徳島バス株式会社	川内循環線 (①徳島駅～川内支所・富吉団地～徳島駅 ②徳島駅～加賀須野～徳島駅)	<p><前回の評価結果概要> 乗降センサー設置及び利用実態調査による利用実態分析により、利用者数及び収支率改善に向けた対応策の検討をお願いします。</p> <p><評価結果の反映状況> 利用実態調査の実施とともに、バス車両への乗降センサーの設置を行った。また、競合区間の路線の見直しに伴い、運行ルートの変更を行い、利便性を確保した。</p>	A	A	利用実態調査を実施するなど、詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める	<p>川内循環線はルート変更を実施したこともあり、目標を達成しています。渋野線は目標には至っていないものの、昨年度と比較して30%以上の増加となっています。</p> <p>今後は、利用実態調査の実施により、詳細な利用実態を把握・分析し、利用者数増加及び収支率改善に向けた対応策について検討いただくとともに、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の利用者にとって有益な情報等を適切に周知いただき、利用者数増加に繋げていただくことを期待します。</p>	<p>※系統ごとの目標については申請時に設定なし 参考：川内循環線全体 【目標達成率】120.6%（目標：73,213人/年） 【利用者数】88,318人/年（対前年比：119.8%）（対前々年比：151.9%） 【収支率】44.4%（対前年比：107%）（対前々年比：▲0.6%） ※系統ごとの達成状況 <川内循環線> 【利用者数】51,175人/年 【1便あたり利用者数】14.0人 【収支率】44.3% <加賀須野経由> 【利用者数】37,143人/年 【1便あたり利用者数】16.9人 【収支率】44.5%</p>
	徳島バス株式会社	渋野線 (徳島駅～動物園・渋野～丈六寺南)	<p><前回の評価結果概要> 乗降センサー設置及び利用実態調査による利用実態分析により、利用者数及び収支率改善に向けた対応策の検討をお願いします。</p> <p><評価結果の反映状況> 利用実態調査の実施とともに、バス車両への乗降センサーの設置を行った。また、新たなデザインの動物園ラッピングバスの運行を開始し、利用者数の増加に努めた。</p>	A	B	利用実態調査を実施するなど、詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める。さらには今後の目標設定方法を改善し、実態に近い目標とする。	<p>【目標達成率】72.9%（目標：44,601人/年） 【利用者数】32,508人/年（対前年比：130.9%）（対前々年比：122.3%） 【1便あたり利用者数】9.2人 【収支率】39.5%（対前年比：136.1%）（対前々年比：110.3%）</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表

令和6年2月27日

四国運輸局

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金(徳島県)

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
徳島市地域公共交通会議	大木タクシー有限公司	上八万コミュニティバス (①ケアハウスやまも～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ②セブンしらさぎ台店～上八万コミセン～マルナカ徳島店 ③日比宇お地藏さん～上八万コミセン～マルナカ徳島店)	<p><前回の評価結果概要> 系統ごとの目標設定、既存利用者の定着及び新規利用者の獲得に向けた取組、並びに住民ニーズを把握する仕組みの導入を期待します。</p> <p><評価結果の反映状況> 地域コミュニティ組織と連携し、イベントなどを通じて、増加した利用者の定着や、新規利用者の獲得に努めた。</p> <p><幹線系統との接続利便性について> ①②③協立病院前・亀井病院前にて徳島バス佐那河内線と接続。 利用者がGoogleマップで乗り換え情報を検索できるよう、情報の登録を行っている。</p>	A	A	<p>利用者の定着及び新規利用者の獲得を図るため、上八万まちづくり協議会や町内会など上八万地区の地域組織を通じ、地域に根差した広報を引き続き行うとともに、利用者を対象にしたイベントの実施を検討する</p>	<p>昨年度のルート変更で増加した利用者がある程度定着してきたものと思われすが、利用者数は増加傾向にあります。</p> <p>今後も既存利用者の定着や新規利用者の獲得に向けた取組を継続いただくとともに、利用者数が低調な系統については住民のニーズを継続的に把握する仕組みを導入し、住民にとってより利用しやすいサービスを提供いただくことで利用者増加に繋げていただくことを期待します。</p>	<p>※系統ごとの目標については申請時に設定なし 参考：上八万コミュニティバス全体 【目標達成率】141.5% (目標：991人/年) 【利用者数】1,402人/年 (対前年比：122.3%) (対前々年比：406.4%) 【収支率】11.6% (対前年比：128.7%) (対前々年比：334.7%) ※系統ごとの達成状況 <北ルート> 【利用者数】384人/年 【1便あたり利用者数】2.9人 【収支率】9.7% <南ルート> 【利用者数】566人/年 【1便あたり利用者数】4.5人 【収支率】12.8% <東ルート> 【利用者数】452人/年 【1便あたり利用者数】3.5人 【収支率】12.4%</p>